

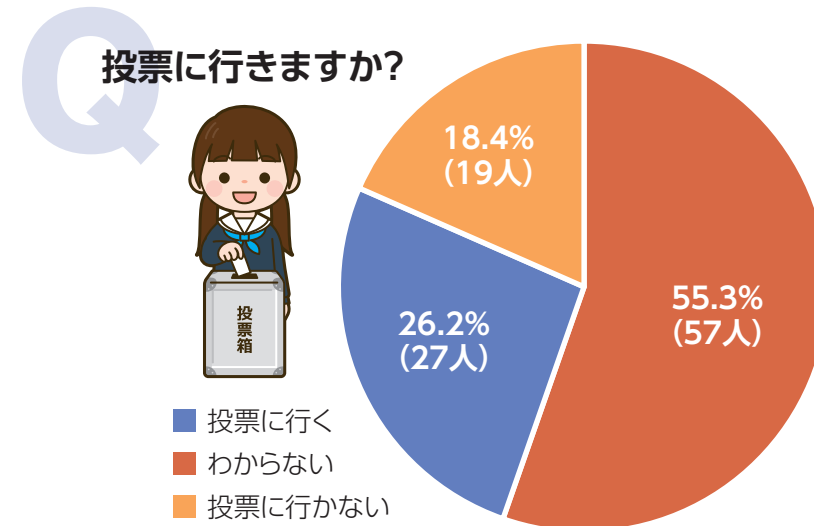
地域の未来のために 投票しよう

18歳になると得られる「選挙権」。私たちの代表を選ぶ大切な権利です。前回（令和4年）の市議会議員選挙では、37%と過去最低の投票率となりました。若い世代を中心に、多くの人がその権利を使わなくなっています。有権者となる高校3年生に聞きました。

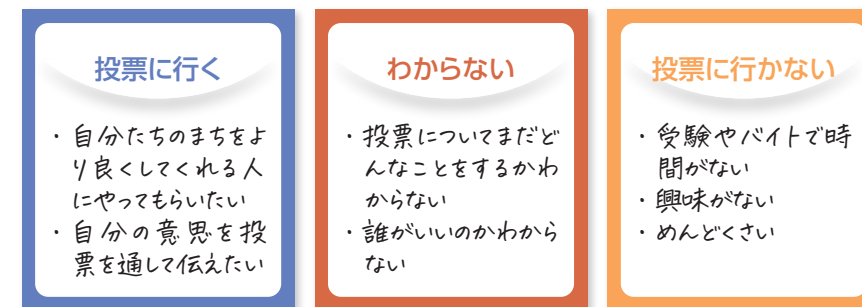


18歳の声
地元の高校生に「将来のまちがどうなつて欲しいのか。」などを聞きました。

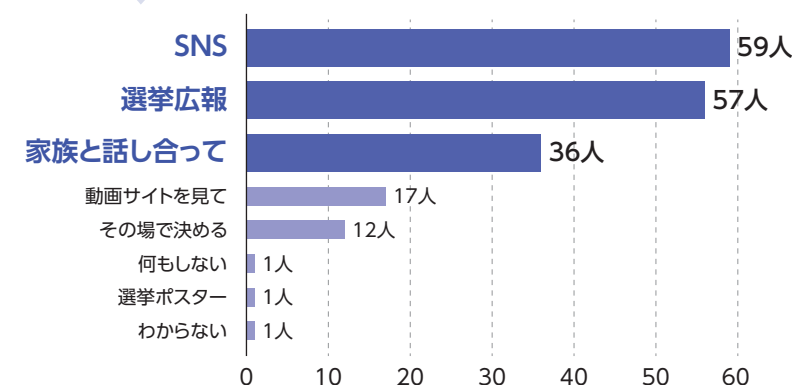
調査対象者：地元の高校に通う市内在住の3年生103人



主な理由



投票をする時にどういう情報を参考にするかお答えください。（複数回答可）



議会の追跡調査

投票率向上の政策は進んでいるのでしょうか。過去に行った一般質問が、その後、市政にどう生かされたのか、市の担当部署に確認しました。

令和5年3月 一般質問
投票率の向上に向けた今後の取り組みは

令和4年度の福津市議会議員一般選挙では過去最低の投票率となった。今後の投票率向上への取り組みは。

あれから進んだのか？

これまでは選挙前に投票制度を周知していたが、今年の1月からはホームページで常時閲覧できるよう改善した。

今後は、特に若い世代の投票率が向上するよう、市内の児童・生徒が描いたポスターを活用するなど、積極的な選挙啓発に取り組んでいきたい。

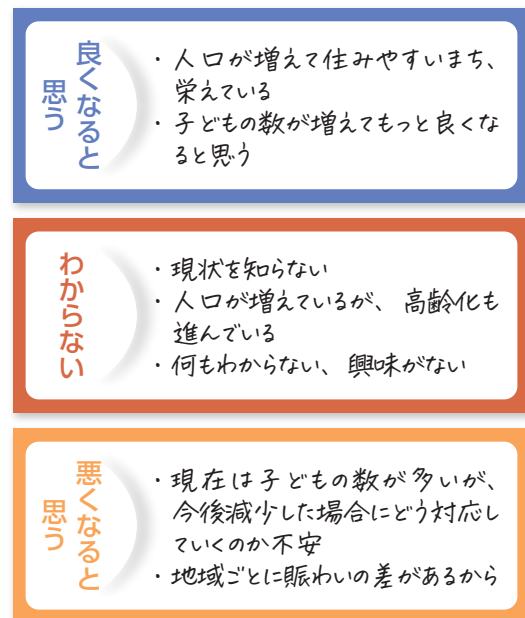
市民の声

期日前投票にぜひ特典を

近隣自治体のように、市内の商業施設で利用できる割引クーポンがあると嬉しいです。

よしもと 吉本 紗智さん

主な理由



■ 良くなると思う
■ わからない
■ 悪くなると思う

未来をデザインする1票の力

皆さんは、どのような未来になってほしいですか？

その姿を実現するための一番簡単な方法が選挙です。選挙は、投票を通じて自分たちの代表者を選び、想いを社会へ届ける貴重なチャンスです。「政治のことはよくわからない」「『いいせ変わるな』」「興味がない」という意見も多く寄せられました。一方で、SNSや動画サイトで政治の話題をよく目にするという意見もありました。

ふだん皆さんが使っ道路や水道、学校など、ほぼすべての暮らしに関わることは政治と繋がっています。政治に関心でいられても、無関係ではられないのです。

現在の地域の姿は今までの政治によって形成されました。だからこそ、皆さんが政治に参加することで未来が変わります。まずは次の選挙から、投票してみませんか？

光陵高校 上妻 優太さん



福津市は住みたいまちの上位のランキングに入っ注目されているけど、東福岡駅周辺地域をアピールして欲しいです。

光陵高校 田畑 心愛さん



室内型遊園地の設立により市民が気温や天候、年齢関係なく楽しむことができます。交流人口の増加が見込まれるため地域活性化につながってほしいです。

水産高校 石井 葵陽さん

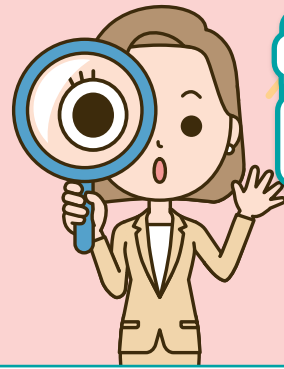


福津市には、他の地域に自慢できる綺麗な自然や観光地があります。この事をもっと多くの方に知ってもらい、盛り上げていきたいです。

水産高校 博多屋 柚羽さん



水産高校は卒業後に就職する生徒がほとんどですが、福津市に就職する人は少ないです。就職先が増えることで、未来の子どもたちも地元に残ってくれると思います。



議会の視点で 決算をチェック

可決



石田 まなみ 委員

公式LINEを、今後さらに活用するための検討は

問 使用料と今後の情報発信の工夫は。
答 使用料は月額7万7千円で、今後、メニューの更新など内容の充実を検討したい。

RPA導入事業にて有料ツールの活用は出来たのか



山本 祐平 委員

問 実績は無料ツールという事だが、有料ツールの活用は。
答 試作したが実務の実績はない。令和6年度は予算未計上。



大山 隆之 委員

市民税、固定資産税が1年間で増収している要因は

問 市民税等が増収している要因分析は。
答 人口増と個人所得が増えていること、譲渡の所得が増えたことが要因と考える。



倉元 敏徳 委員

橋梁長寿命化修繕事業は8橋予定のうち3橋実績、理由は

問 なぜ3橋実施か。残り5橋の実施は。
答 高速道路上の工事2橋の費用が高み、3橋となった。残りは6年度に実施予定。

プレミアム付商品券を市民優先で購入できないのか



秦 浩 委員

問 商品券の申込当選確率は。また、市民優先購入の考えは。
答 当選確率は30%。この事業は事業者支援を優先している。



尾島 武弘 委員

農林水産業費の委託料不用額約1000万円の内容は

問 何の不用額か。
答 堀切樋門の調査費で、国の採択が1年遅れたため未実施。6年度は採択されているので執行できる。



佐伯 美保 委員

新設校予定地の埋蔵文化財試掘結果は

問 試掘の結果はいつ公開されるのか。
答 遺構を確認し、盛土保存した。結果は教育委員会と情報公開請求で公開。

福岡南小学校の校舎の賃借と特別教室の対応は



中村 恵輔 委員

問 校舎賃借実績と、不足している特別教室の学校との協議は。
答 4校舎を賃借した。調理室の整備要望があり、検討していく。



中村 晶代 委員

空き家予防セミナーの実績と相続登記義務化の周知は

問 開催時期と参加人数、今後の方向性は。
答 毎年12月頃に開催し、10人程度が参加。相続登記については協議中である。

鋭い視点から長時間にも及ぶ決算審査を実施



中村 清隆 委員長

議会が可決した当初予算が適正に執行されたかを慎重に審査。決算書や主要施策成果報告書を吟味し、質疑が行われた。

ミニバスの充実と西鉄バス路線廃止後の計画は



高山 賢二 委員

問 ミニバスの利用者数と西鉄バスに代わる運行計画は。
答 利用者数は6万4千人。廃線も視野に入れて計画を策定中。



福井 崇郎 委員

外部の部活動指導員の配置事業の検証と今後の確保は

問 事業の検証と今後の指導員確保は。
答 学校の実情に応じ、目標9人に対し6人配置。学校要望も考慮し、配置する。



合併時と比較 市民1人当たりでみると…		
市の事業費(決算額)		総額
平成17年度	35.9万円	202億2800万円
令和5年度	42.7万円	293億4600万円
市の借金(地方債残高)		総額
平成17年度	26.8万円	151億700万円
令和5年度	26.6万円	182億5800万円
市の貯金(基金残高)		総額
平成17年度	20.4万円	114億7800万円
令和5年度	14.6万円	100億2400万円

一般会計決算は、歳入が299億7835万円(前年度297億8753万円)、歳出が293億4617万円(前年度287億3594万円)。前年度と比較すると、歳入で1億9082万円、0.6%の増、歳出では6億1023万円、2.1%の増でした。

令和5年度
一般会計決算

監査委員の意見

財源を効率的・効果的に活用しながら健全な財政運営の継続を



渡谷 和徳
代表監査委員

当年度の財政健全化判断比率は、現時点ではすべての指標において早期健全化基準内の数値となっている。健全性は確保されているが、今後、顕在化することが想定されるコストは含まれていないため十分留意する必要がある。財政指標を見ると、毎年度経常的に収入され、自由に使用を決定することができ一般財源の標準財政規模に対する割合である経常一般財源比率は100.6%となっている。前年度に比べ0.6ポイント上昇。一方で、財政構造の弾力性を示す経常収支比率は89.8%で前年度から0.6ポイント上昇している。財政指標の観点から一般財源の確保に向けた取り組みは急務と捉えるべきである。本市は人口増加によってさまざまな課題に直面した状況で難しい行政経営を展開されている。今後の市政運営において

扶助費は平成31年度から5年間で大幅に増加傾向



榎本 博 監査委員

今後、教育施設の建設等、多額の支出が想定されており、一般財源の確保や歳出の見直しが必要と課題と言える。

議会選出監査委員に聞く

(監査委員審査意見書抜粋)

合併当初から、基金は100億円規模を確保する財政規律では



米山 信 委員

問 収支に関わらず、基金100億円を維持する財政規律では。
答 公共施設等の改修もあり、それを見据えて維持していく。



豆田 優子 委員

基金運用収入が減少、2500万円の売却損発生はなぜか

問 債券現金化で売却損が出たとの説明。他にはなかったのか。
答 現状で、一番売却損が生じない債券を選んで売却した。

健全な財政運営ができていたのか。決算審査特別委員会では、各委員の視点からそれぞれの事業や市政運営について、質疑を行う中で厳しくチェックしました。

議会の視点



総務費国庫補助金の予算額と決算額の乖離の原因分析は



戸田 進一 委員

問 国庫補助金が予算額より約7億円も減額となった要因は。
答 地方創生臨時交付金を財源とする事業の繰越等のため。



岩下 豊 委員

経常収支比率89.8%に上昇、財政構造の弾力性の低下では



井手口 忠信 委員

問 経常収支比率が上昇、今後の見通しは。
答 扶助費等の経常経費が増加し、中期財政見通しは6年度に94%。弾力性は低下。

問 今後5年間で77億円取り崩すが、基金残高は見通し通りか。
答 6年度末残高92億円が86億円の見込みで、やや下方修正。

5年度末の基金残高109億円、今後の見通しは